

都市再生整備計画(第5回変更)

湯原地区

群馬県 みなかみ町

令和6年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	<input type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【大規模な廃墟と化した旧「一葉亭(旧ひがきホテル)」(またはその跡地)の再生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の中心地に利根川の渓谷美を活かした広場を創出するための廃屋の撤去 ・旧「一葉亭」の本館、新本館等(またはその跡地)を活用した宿泊施設の誘致 ・旧「一葉亭」のエネルギーセンターを活用したウォーターフロントの宿泊施設、飲食施設等の誘致(新築、改修等) ・旧「一葉亭」の新館を活かした複合施設(温浴、飲食、観光案内等を想定)の設置(新築、改修等) 	<p>【基幹事業】 廃屋の撤去(旧「一葉亭」のうち、活用できないもの)</p> <p>【基幹事業】 宿泊施設整備事業(旧「一葉亭」のうち、本館、新本館、第一別館、第二別館)</p> <p>【基幹事業】 宿泊・飲食施設整備事業(旧「一葉亭」のうち、エネルギーセンター)</p> <p>【基幹事業】 複合施設整備事業(旧「一葉亭」のうち、新館)</p>
<p>【利根川源流に沿った、5つのヒロバの創出】</p> <p><道の駅「みなかみ水紀行館」、清流公園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利根川に入れる親水エリア <p><旧「一葉亭」、温泉公園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店や遊技場が軒を連ねるエリア ・地域住民や観光客が集う広場の整備 ・温泉街に不足する駐車場の整備 <p><観光会館、公民館></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化施設が集まるエリア <p><忠霊塔公園、湯原橋></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利根川に沿って歩ける遊歩道エリア <p><駅前、SL広場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道の町の歴史が残る界隈エリア 	<p>【基幹事業】 広場整備事業(旧「一葉亭」のうち、廃屋撤去後の土地等)</p> <p>【基幹事業】 駐車場整備事業(旧「一葉亭」のうち、廃屋撤去後の土地等)</p>
<p>【JR水上駅から道の駅みなかみ水紀行館までを対象とした、歩いて回れる滞在型の観光地の実現】</p> <p><まずは、旧「一葉亭」周辺から></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街の空き店舗(旧群馬銀行みなかみ支店など)を活用した事業者の誘致 ・新規参入を含む、地域の店舗を活かした歩行者の利便性・まちの回遊性の向上 ・旧「一葉亭」跡地に整備する広場等も含めた、エリアで一体となったイベントや祭りの創出 	<p>【協定制度等】 空き家等の活用を希望する事業者とのマッチングイベントの実施</p> <p>【協定制度等】 廃屋マルシェ等のイベントによるにぎわいの創出</p> <p>【協定制度等】 サイクルポートの設置</p>
<p>その他</p>	
<p>【その他官民協働の取り組み事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京大学大学院工学系研究科、株式会社群馬銀行、株式会社オープンハウスグループと「産官学金」包括連携協定を締結(2021年9月) ・都市再生推進法人の指定(「産官学金」包括連携協定に基づいて、旧「一葉亭」の新館を活用した複合施設等を運営するまちづくり会社を設立予定) <p>【重点的に取り組むテーマ】※まちなかウォークアブル推進事業における計画策定支援事業を実施する場合に設定が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水上温泉街「ふれあい通り」の歩道整備 ・温泉街商店の外観改修及び1階部分を開放するための改修(既存建物のリノベーション) ・ふれあい通り沿いにベンチを設置し滞在快適性を向上 ・「廃墟再生マルシェ」等を開催し観光客・地域住民の回遊性を調査 	

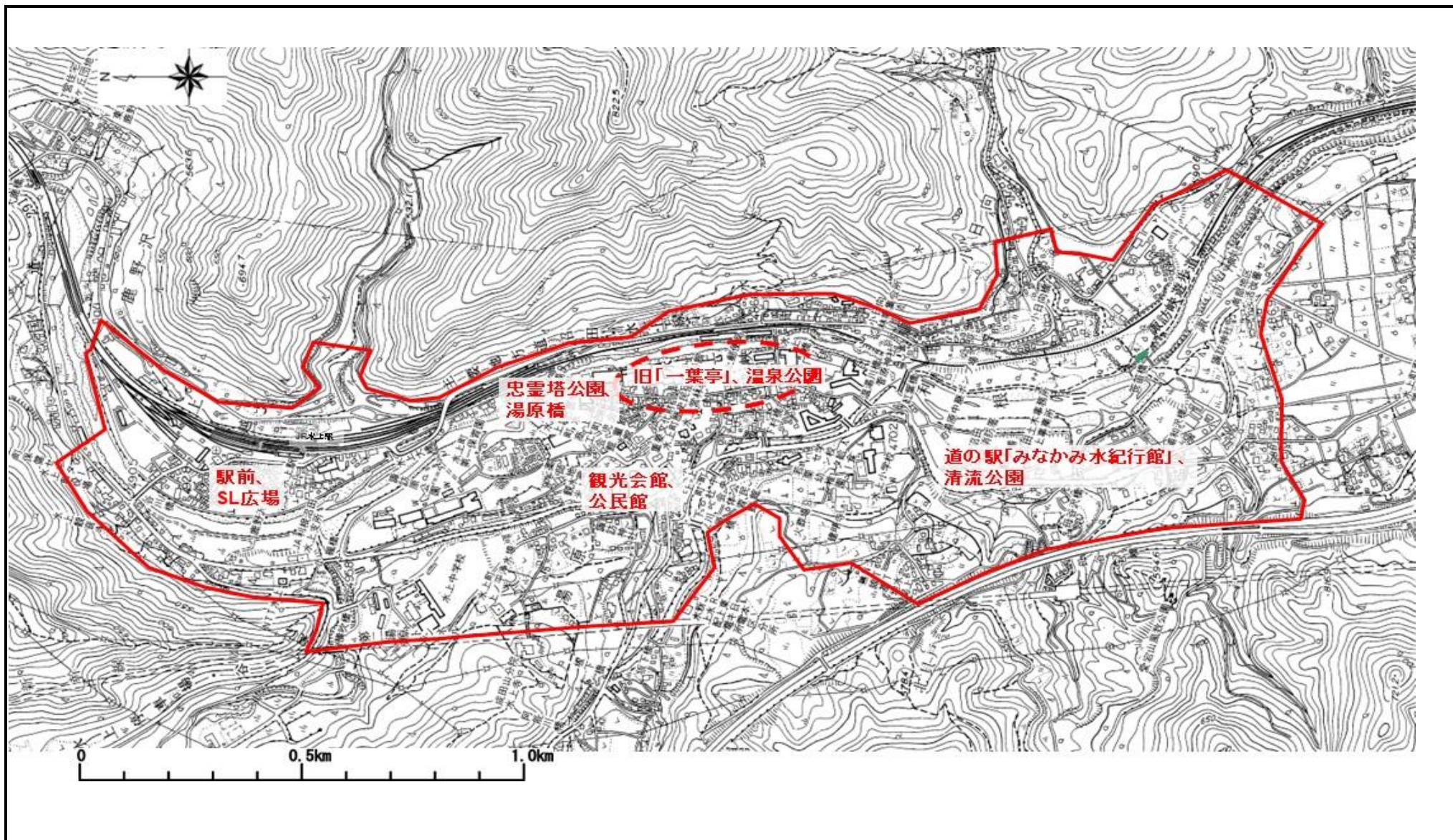
湯原地区(群馬県みなかみ町)

面積

172 ha

区域

群馬県みなかみ町大字湯原の一部、大字小日向の一部、大字鹿野沢の一部



湯原地区(群馬県みなかみ町) 整備方針概要図(「利根川源流のまちのリ・デザイン」事業)

目標	大目標: 地元住民、企業・団体等と共に地域課題解決型のまちづくりを進める「地域共創プロジェクト」の推進による「利根川源流のまちのリ・デザイン」	代表的な指標	宿泊客数	(千人)	578	(2021)	→	1300	(2027)
	目標1: 大規模な廃墟と化した旧「一葉亭(旧ひがきホテル)」(またはその跡地)の再生		観光消費額	(百万円)	9901	(2021)	→	24000	(2027)
	目標2: 利根川源流に沿った、5つのヒロバの創出		外国人宿泊客数	(人)	1044	(2021)	→	80000	(2027)
	目標3: JR水上駅から道の駅「みなかみ水紀行館」までを対象とした、歩いて回れる滞在型の観光地の実現(旧「一葉亭」の周辺から着手)		道の駅「水紀行館」利用人数	(人)	97000	(2021)	→	120000	(2027)
			0	()	0	()	→	0	()

